

# 働きやすい環境を求めて

## 2019年度要求書交渉

**府職労** 災害時にも府民の安心安全が守られる人員増員を！

府職労は3月13日に、府知事あて府職労2019年度重点要求書を出し、3月28日に単組要求交渉を行いました。今年も要求書について議論を重ね、従来からの要求項目の中から重点項目を絞り交渉に臨みました。

府税支部の参加者からは、評価制度における問題点と今年お多くの対象者がいる給与表2級の最高号給増留問題について発言があり、職場での結核欠となることや、職員モチベーション

「ワンオペ」状態になっている職場があり、一つ事を守る自治体労働者として、職務をしっかりと果たすことができる、働きやすい環境を求め、引き続き職場からの声を背景に運動を進める決意を新たにしました。

**病労組** 早急に賃金一時金引き上げを！  
スタッフの増員、非常勤職員の待遇改善を行え！

府職労・病労労組は3月13日に、病院機構理事長あてに要求書を出し、職場の実態も踏まえて、折衝・交渉を行いました。国や大阪府・他府県でも並たり前



知事部局の団体交渉



病院労組の団体交渉

20日の団体交渉を前に緊急に要請行動も行い、要請書を出し、その実現を強く求めました。20日の団体交渉では、長時間過密労働の解消、そのためのスタッフの増員、給料・ボーナスの引上げについて冒頭追及しました。そのあと各病院の参加者からの発言で、当高に職場実態を訴えました。

### 限りある資源を有効に

みなさんは3Rという言葉を知っていますか？心掛ける順番は、説明するところからReduce（ごみを減らす）、Reuse（繰り返し使う）、Recycle（再利用する）、というのが3Rです。

推進室が咲洲庁舎の2階にあります。



「職場の同僚や市町村職員と同じ気持ちで環境問題について話ができるように、仕事を通じて少しでも環境が良くなっていくことを実感したときにやりがいを感じる」と話す尾山さんからは、環境問題に真剣に取り組む熱意が伝わってきます。



### りかごとたいちの職場訪問

こんなところにも組合員⑨

循環型社会推進室 資源循環課 リサイクルグループ(取材時)  
エネルギー政策課 環境戦略グループ(現所属) 尾山 恵美さん

### きつかけは「風の谷のナウシカ」

尾山さんは東京都出身で、幼いころに観た映画がきっかけで、環境汚染や自然保護に関心を持ち、環境問題に向き合う道を選びました。大阪で6年間、環境工学を学び、東京の企業に就職しましたが、学んだことを公務で活かしたいと思い、環境職として大阪府庁への転職を決意しました。

### 仕事も育児も頼られる存在に

尾山さんは2児の母となり、育児短時間勤務を利用しながら働いています。子育てのための制度があっても、業務量が減らず人も増えない現状が

中では、仕事との両立の厳しさを痛感しています。子どもの病気などで突発的に仕事を休まなければならぬことも多々あり、そのたびに、職場に迷惑をかけたくないという気持ちに悩むことが、フォロワーにされる職場の仲間感謝し、仕事にも子育てにも奮闘しています。そんな中で「働くうえで労働組合は必要」と感じ、労働組合にも加入しました。

## 祝 第90回

# 大阪メーデー開催!!

5月1日、働くものの団結で生活と権利を守るため、暴走政治ストップ、平和と民主主義、中立の日本を目指すことをメインスローガンに、第90回大阪メーデーが大阪府内各地で開催されました。当日は雨天にもかかわらず、扇町公園で開催された大阪中央メーデーはじめ地域メーデーも含めて約7000人が集まり、府職労からは約1000人が参加しました。

### ワークショップでメーデーについてみんなで学ぶ

府職労は今回のメーデーを取り組むにあたり、青年から意見のあったメーデーについての学習をし、知識を深めてから、午後から開催のメーデー・パレードに参加することを決めました。今回は、10連休の中日の開催もあり、企画にあたっては参加者が家族連れ



### デコレーション部門 2位入賞!

デコレーション部門2位入賞! 学んだあとは元気にパレード! ワークショップで学んだあとは、昼食をみんなで食べながら学習したことを振り返り、その足でメーデー会場へ。前日にみんなでワイワイと楽しく作り上げたアンパンマンや「バイキンマン」「カレーパンマン」な



## 3000万人署名を大きく成功させ

## 5・3おおさか総がかり集会 市民と野党の共闘で9条改憲発議STOP!



扇町公園での集会に参加した府職労の皆さん

5月3日、汗ばむ陽気の中、扇町公園で「輝け憲法! 平和といのちの人権を15・3おおさか総がかり集会」が開催され、府職労からは約70人、全体で2万人が参加しました。集会では、二宮厚史神戸大学名誉教授がゲストスピーカーで「安倍首相の改憲の情勢やベネックスが破たんしている」と述べ、「参議院選挙1人区で野党共闘が成功すれば国会で3分の2以上を狙う改憲派の野望は打ち砕ける」と強い口調で話していました。その後、日本共産党、立憲民主党、社民党の各代表から連帯の挨拶があった後、続いて、元大阪弁護士会会長の石田法さんら各分野の4氏から元気の出すスピーチがありました。

## 聴覚障がい者の命を守れる 手話通訳者の雇用や身分を

### 意思疎通に必要な手話通訳

大阪急性期・総合医療センターで設置の手話通訳をしています。病院内の専任の手話通訳です。で、受付、受診相談、診察、さまざまな検査、入院退院のオリエンテーション、リハビリ、手術室にも同席します。また、患者さんご家族が聞けない方も、患者さんご家族に院内の必要とされる場所にて通訳を行います。

### 手話通訳を一生の仕事にする為に

大阪における病院の手話通訳の設置の経過を簡単に紹介します。1980年代、大阪聴

## 医療の現場から 府民のいのちと健康を守る府立病院に ⑫

大阪急性期・総合医療センター 藤枝 道子

大きな課題でもありません。手話通訳者がコミュニケーションによって、聴覚障がいをもつ患者さんが自身の症状を十分に訴え、納得のいく治療を受け、主体的に病気を向き合っていくことができることを望まれます。しかし、その手話通訳者の身分は、年度ごとに契約を更新される非正規職員です。最近の採用者は初めから3年以上という期限付き雇用となっており、こんな不安定な雇用や身分、聴覚障がい者の命を守るとは言えないのではないのでしょうか。若い人たちが、このやりのある仕事を一生の仕事として目指していただけるような雇用や身分保障のあるものになっていきたいと思います。